

科目名	言語学概論 I	前期	2 単位
サブタイトル	言語とは何か、言語学とは何か	講義	
担当者	堀 勝博		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート	○	グループワーク	○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	
その他		実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標] 言語とは何か、どのような特徴をもつのか、また言語学とはどのような学問か、どのような分野があり、どのような術語が用いられているのかなど、言語学の基本事項について理解する。</p> <p>[授業概要] 人間が動物と決定的に異なるのは、言語を使用する能力をもつことである。われわれは毎日のように言語を用いて考え、感じ、理解し、表現し、伝えあい、また、時に言語によって心を動かされ、癒されたり、時に騙され、傷つけられたりもする。かくて人生と切り離すことのできない言語であるが、ひるがえって、それがどのようなものであるかということについては、存外知識をもたない。「あ」と「い」は、音としてどう違うのか、言語としての日本語と英語と中国語とはどこが同じでどこが違うのか、「ごはんを食べています」と「三年前に彼女は結婚しています」は同じ「～ています」でもなぜ意味が違うのか…。この授業では、言語学の入門講座として、こういった具体的なテーマから説き起こし、言語学とはどんな学問か、言語の構造や特性は何か、世界にはどのような言語があるのかといったテーマで、講義を行う。「言語学概論 I」では、とくに言語学とはどういうことを研究する学問かということを中心に、言語学の歴史、言語研究の方法・視点、世界の諸言語概観、といったテーマを中心に、言語学の基本事項について、要点を整理しつつ解説する。</p> <p>[準備学修(予習・復習)の内容・時間] 各回、予習復習合わせて4時間程度、簡単な読解課題と、授業に関するmanaba小テストが出題されるので、積極的に取り組むこと。</p> <p>[授業計画] 1. 導入授業—言語学とは何か、言語を研究することの意味 2. 言語学の目的 —言語政策とは 3. 古代の言語学 —古代ギリシャの言語学 4. 言語学の基本概念 —形態論と文法論 5. 言語学の発展 —比較言語学の成立 6. 言語系統論 —グリムの法則など 7. 言語類型論 —世界諸言語の分類 8. 構造主義言語学の成立 —ソシュールの言語観 9. 言語の性質と構造 —恣意性、生産性、経済性、範列関係・統合関係など 10. 世界の諸言語1 —インド・ヨーロッパ語族、アフロ・アジア語族など 11. 世界の諸言語2 —アジア、太平洋の諸言語 12. 世界の諸言語3 —アフリカ、その他の言語 13. まとめ</p>			

科目名	言語学概論 I	前期	2 単位
サブタイトル	言語とは何か、言語学とは何か	講義	
担当者	堀 勝博		
<p>[成績評価方法] 授業に取り組む態度および小テストの評点 40% 最終総括試験の成績 60%</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 毎回課題や試験を実施した後、その成績や正答について、授業やmanabaを通して、解説する。</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容: 日文1-1/日本語・日本文学および日本文化に関する基礎的な知識・教養を、幅広く体系的に身に付けている。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>学科DP番号/DP内容: 日文1-2/日本語、日本文学、日本文化のいずれかに関する深い専門的知識を修得している。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>学科DP番号/DP内容: 日文2-3/内容や状況、相手、媒体などに応じて目的に適った日本語表現を選び、運用することができる。 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 自己理解/自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容: 問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法: 上記、成績評価方法による</p> <p>[教科書(ISBN)] なし</p> <p>[参考書(ISBN)] 日本語教師のための言語学入門 著者名: 小泉保著 出版社: (大修館書店) (978-4469220919) 言語世界地図 著者名: 町田健著 出版社: (新潮新書) (978-4106102660) 教養としての言語学 著者名: 鈴木孝夫著 出版社: (岩波新書) (9780000000000)</p>			